

会 議 録

- 1 会議の名称 第4回学校施設利活用検討委員会
- 2 会議日時 令和5年8月2日(水) 午後3時～午後4時30分
- 3 開催場所 川根本町役場3階 大会議室
- 4 出席した者の氏名
  - (1) 委 員 鈴木淳二委員長、森下洋一委員、川口舞子委員、芹澤慎一郎委員、植田直美委員、板谷康平委員、西原睦実委員、森下正章委員、澤西省司委員、佐々木直也委員、静岡銀行地域創生担当、島田掛川信用金庫地域創生担当
  - (2) 執行機関 事務局 財務管理室 室長 高村康弘、主幹 久保圭弘
  - (3) そ の 他 傍聴人 1名
- 5 議題
  - (1) 開会
  - (2) 各施設の利活用の方向性とそれを踏まえた募集要領の検討について
  - (3) その他
- 6 会議資料の名称
  - ・次第
  - ・資料1 各施設の利活用の方向性
  - ・資料2 公募型プロポーザル実施要領（案）
- 7 発言の内容（要旨抜粋）

委員長	<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 開 会 前回ある程度方向性が決まったということで、事務局から前回の内容について、もう1回復習の意味で説明をしていただいて、そのあと、皆さん御納得いただければ募集要領の検討を行っていきたい。</li></ol>
-----	--

事務局 (2) 各施設の利活用の方向性とそれを踏まえた募集要領の検討について  
＝資料1をもとに事務局より説明＝

委員 区長会を個人の意見の吸い上げの場にする前回会議で伺ったが、地元の区長はまだ聞いてないと言っていた。区長会に話が出ているのか。やはり住民全員にこの話が行き渡らないと個人の声を吸い上げるチャンスにならないと思うが、それが公募の前に行われるのか。住民の方からどうなったのか状況を聞かれ、皆さんにお話がいく方向で話し合ってますと伝えているので確認したい。もう1点は、民間による利活用が基本と4施設について出ているが、それが基本となっているのはなぜなのかをもう一度確認させてもらいたい。

事務局 各区への説明は7月14日の区長会で、今までの進捗状況を説明している。今後の動きとしては、ある程度こういった形で各施設を活用し、募集かけていきたいと固まった段階で、立地地区にお話をさせていただく予定でいる。

委員 決まってからか。

事務局 あくまでここで決めるのは、各施設の方向性の話。こういう方向性なら、地域のためにもなるから、これから公募をかけたいので、御協力をお願いしますという話に持って行かせていきたい。2点目としては、4校を公共施設として維持していくためには、経費的にも困難な状況でもあります。なので、基本的に民間利用したい。ただ、地域住民の憩いの場とか公共施設の集約の場という意見も出ているので、全てが全てではない。今日提示した募集要項案は南部小と北小のみになっているが、それ以外の施設では公共的な部分の活用も検討しており、民間管理ができればいいが、事務局では別の管理の検討もしているところである。

委員 自分も4校全てが民間による利活用はおかしいと思った。民間にお願いすると、今までも意見があったが、地元の地区の皆さんが利用できるのか。それと町の方針として、コスト削減のためにどういうふうに活用したらいいかということに走っているような感じがする。

事務局 行政としては、コスト削減も意識しないといけないと思うが、それだけとは思っていない。先程言ったように施設の一部には公共的な利用も検討している。ただ、全部の施設の町管理は財政的に難しいと思っている。

委員 議題とちょっと違うが、昨日品川で行われた静岡県の拠点開設セミナーを総務課は知っているか。昨日出席したが、地域が抱えてる課題に協力してくれる企業を東京で探すというセミナーで静岡県は18市町参加していた。今回の件があるので川根本町は参加していると思ったが、いなかった。案内が違う課にいったと思うが、大きなプロ

ジェクトなのでアンテナを高くしてほしい。次はぜひ参加していただきたい。

委員 最初の話に戻りたいが、町民に情報として知らせるために区長会で話をしたというが、地元ではそんな話聞かないし、話し方によっては何にもならない。町の課題が何かを考えて、1番の問題は人口減と高齢化と自分は思うが、そういうものを掲げて意見を募集しないと、具体的なアイデアが出てこないと危惧する。コストはかかってくるので、箱物行政で運用していくと行政も破産する。なので、地元の意見も非常に重要だが、コスト意識を考えて、企業の参入を促すのは、非常にいい手だと事務局の提案に賛同したい。ただ、意見の求め方として、いかにかみ砕いて、この方向性に沿った意見を出してもらわないと、話がまとまらない。

委員長 先程の委員会の様子を聞かれるという住民の方は、学校を利用したい方なのか、それとも学校施設がこうなったらいいなという希望の方なのか。

委員 自分で利用したいよりは思いがある方。委員会が何度か開かれていることは分かっているけれど、何にも情報が入ってこないし、自分の思っていることが言う場がないともややもやしている感じ。だからこういう方向が決まっても、知らない間にそこまで進んでたのかとなっちゃう。もっと話の発端のうちに、皆さんどうですかという投げかけがあっても、よかったと思う。そういう議論は前から出ていたと思うが、結局1回も個人に投げかけることがないまま進んでいるので、ちょっと不安になっている。

委員 地元の区長に区長会のことを聞いたら、学校施設の民間利活用の話があったと聞いた。その後、各区長がどういうふうに区民の方に伝えるかのフォローがあってもいい。何か意見がある方は、区長や検討委員会の委員に言ってくれば、その意見がこういう場で共有されればいいかなと思う。

委員 住民に知らせる方法として、ペーパーを作って配布したらどうか。区長とか人伝いで真意が伝わるか。公平に情報を与えて、それに対して皆さんが反応するという形になると思う。

委員長 もう既に学校施設を利用したい方がいて、10月までに入れないなら諦めますという方がいた。折り合いがつく方法で早く進めていかないと利用したい人がいてもいつまでたっても出来ないから他のところへ行ってしまうこともある。

委員 それは良くないと思う。今みんなで話し合っただけでルールを決めている段階で、企業が手後れになるから早くとか方針変えようとか基本的なところを崩しちゃいけないと思う。

事務局 事務局としては、コストを削減したい面もあるが、町の課題を解決する起爆剤とし

て活用していきたいのが1番で、結果的に両方の問題を解決する形になればいい。早く入りたい事業所もいると思うので、必要な手続きは踏まないといけないが、最大限スピーディーに対応して、できるだけそういった意向にも応えていきたい。

委員長 町民の皆さんへ委員会での状況を何かしらの方法で伝えるよう事務局のほうで検討してほしい。

事務局 広報について検討したい。

委員 地名では、し尿処理の問題を区民に周知するために、話合いの経過報告の通知を出すようにしているので、そういう方法もある。それと前回も申し上げたが、各学校で土地を提供した方の子孫の人達に対する根回しも大事なことと思う。

委員 公募の実施要領案の中で、第一小は公共施設の集約の場でもあるので、官民複合を前提にするのであれば、その旨をちゃんと明記したほうがいい。

委員長 まずは事務局から、実施要領案の説明をお願いしたい。

事務局 =資料2をもとに事務局より説明=

委員 非常に納得がいく説明だった。北小というのは接岨峡、寸又峡、白沢、三つの温泉のちょうど真ん中にあり、温泉を掘るなどアウトドアの組合せでやると、資源的にはかなり有利な地域だと思った。プロポーザルをしっかりとやってほしい

委員 北小の文章表現で、「廃校後に利活用がなされていない」ではなく、「効果的な利活用を模索している」としてほしい。

委員 北小のアウトドアの設定は、裏手に川もありいいと思った。確認だが、売却した場合に、その民間事業者が心変わりして全然アウトドアと異なるものにしないようにどう対処するか。

事務局 北小の文章表現は修正する。それは別のものにした場合、契約違反になってくる。確実にないよう対策をとりたい。

委員 例えば、アウトドアに絞ってプロポーザルした場合、別の提案をした企業はどういう対応になるのか。

事務局 原則としては、ここで示された方向性に沿った選定をしていきたいと考えている。

委員 プロポーザルは町内、町外、両方の事業者同時に行うか

事務局 町内外関係なく公募をかける。広くホームページや国の廃校プロジェクトでも告知し、できるだけ目につくような形を工夫したい。あとは金融機関にも協力してもらい、情報発信していきたい。

委員 例えば北小の校舎を取り壊して活用する場合、取り壊しのスケジュールや他の学校でもいつ頃から本格的に活用ができるのか長期的な目安も企業側に示してあげないと。基本的な部分は4校同じ実施要領になるか。

事務局 基本的には同じだが、第一小は公共的な部分で調整を行っている。

委員 民間の企業以外の町の団体、例えば史跡研究会などの活用要望を聞ける体制にはなっているか。

事務局 そういった要望の話はいろいろ出てきていて、どう対応するか調整を図っているところなので、もう少し時間をいただきたい。

委員長 「原則として利活用対象校の施設全体、附属する工作物を一体的に活用すること」となると、1部屋だけ借りたい地元の小さい事業所ではなかなか難しくて申し込めない。そうすると、その学校全体を管理する団体が1つあって、そこが申し込んで、そこに対して、この部屋を使いたいと申し込む形でないと使えなくなる気がするがどうか。

事務局 いろいろな活用に適用できる表現にしたつもりだが、ハード高い印象を与えてしまうので、表現方法の修正を検討したい。

委員長 南部小でも公共の場として使える部屋があってもいいかと思うので表現をもう少し考えてほしい。

委員 地域振興への寄与やにぎわいの創出を踏まえて民間企業からプロポーザルをしてもらうことになると思うが、企業側も利益を追求するという中において、地域振興の事業を最初はやるが、月日が経過するとだんだんやらなくなる可能性もある。プレゼンの時は幾らでも良いことを言えるが、だんだん縮小していくことを自分が事業者だったら考えるかもしれない。

なので地域住民が図書館が欲しいなら、それを踏まえて事業を考えてくださいと最初から明記すれば、そこに企業が入ったときに地域の要望は達成され、ビジネスをやる側も図書館がある前提のビジネスを考えるので、長く続いていけると思う。というのは、この実施要件が余りにも広いと感じる。各学校の要件に欲しいものを先に入れて

の方がいいと思う。その欲しいものを決めるのが地域住民の声でいいんじゃないかと思う。

委員 前回の会議でも条件付きの募集の意見が出ていた気がする。

委員 前回の発言は企業が入ってきたところに地域住民の求めていることを伝える形だったが、それを先に条件として入れ込んだほうがいいと今は思う。

委員 実施要領10項の提案書の事業計画の書き方が「地域の連携について」だと曖昧に思った。この辺を明確に書いてもらうようにしてほしい。

事務局 条件的なものを付与していけば、より明確化されるということなので、入れ込む検討させていただきたい。北小については「地域住民の憩いとなる場を整備すること」を条件にすればもう少し明確に絞られていくと思うので、そんな形で修正をかけていく。第一小については、少し形が変わるかもしれないが、地域振興に係る条件をある程度具体的に記載をする形で調整させていただきたい。

委員長 今の意見も最もだが、余り条件を細かくつけ過ぎると、今度逆に応募がない場合も考えられるので、調整をよろしくお願ひしたい。

委員 第一小と本中の実施要領はいつ検討するか。

事務局 次回提示して検討したい。

委員 先程の補足で、例えば図書館やシェアオフィスの事業をやっている事業体は、多分全国にいろいろある。なので条件を付すことで絞られるので、こちら側からも声をかけやすくなってくると思う。ぜひ具体的な条件の部分を入れ、それでもちょっと広く構える感じの雰囲気にしてもらうのがいいと思う。それで、維持管理の経費が一部だけでも圧縮されたら効果はあると思うので、条件の折り合いをうまくやってほしい。

委員長 例えば、南部小に地元の企業と県外の企業と応募してきた場合、選定するに当たり1社にしなければいけないか。

事務局 多くの応募がある状況は正直期待出来ないと思うが、優先交渉の順番をつけて判断していく形になる。

委員長 ひとまず、このプロポーザル実施要領については、事務局でもう少しまとめて、進めていただきたい。

委員 今日会議に参加して、地域の住民のためにという言葉が何回も出ていた。住民の声がまだ聞こえないとかいろんな意見があるが、今ここで議論していることは、町の財政の削減も外部資本の注入も全部住民のため。そこをうまく町から住民へ伝えれば、文句を言う人も少なくなると思う。銀行から見ても、この川根本町には外部資本の注入が必要かなと思う。例えば学校1つを事業者が請け負って何かやるにしても、今できる事業者がこの川根本町には申し訳ないがない。だったら外部資本を入れて、大きい事業をやっていただくというのも、町の活性化につながってくる。町が活性化すれば住民も幸せになる。そういう考えを住民の方にも植付けていただいて、こういう事業をやっていただければと思う。

委員 住民の方の思いを集約するのも非常に大切なことである一方、静岡県内でもかなり廃校の利活用の話があり、サウンディング調査しても利活用が見いだせないケースが最近多々ある状況である。こういう形で公募出すのもいいと思うが、公募の前に県外の企業も含めて、可能性調査や企業との対話もしながら作り込んでいくことが重要だと思う。

事務局 いただいたご意見を出来るだけ集約させていきたいと思う。第5回目の委員会について、できれば今月中に開催させていただければと思うので、またよろしくお願ひしたい。また、各学校の立地地区へも固まった方向性の話をしていくので御了承いただきたい。

委員長 各地区に説明するときにも意見を吸い上げてもらって、実施要領へ反映してもらおうようお願いしたい。

委員 地区への話は学校の立地地区だけで、全地区ではないか。

事務局 今のところは立地地区で考えているが、それ以外の地区に関しては住民周知も含めて検討させてもらいたい。

委員長 以上で委員会を終わりたい。ありがとうございました。

閉 会